

高度な知識で戦う

熊本国税局 調査査察部
調査第3部門 調査官
国税専門官採用 平成21年採用

志望理由

就職活動の中で国税専門官の仕事を知り、大学で学んだ経営学の知識を活かせると思い、この仕事に興味を持ちました。税法の知識はありませんでしたが、研修制度を利用し、キャリアアップできる職場と分かったことからその思いはさらに強くなりました。



現在の仕事

国税局調査査察部の調査課は、原則として資本金額等が一億円以上の大規模法人に対する税務調査を行っています。大規模法人の調査においては、税法や会計に加えて海外取引等の高度な知識も要します。しかし、チームとして仕事に取り組むことから一人で悩むことなく、仲間と相談できる環境が整っていますので、様々なことに挑戦できる部署です。



印象に残っていること

調査法人との見解の相違が解消せず、税務調査が長期間に渡ることがありましたが、相手方の話をよく聞き、当局の主張も根気強く丁寧に説明したところ、相手方の理解を得ることができました。相手方の話をよく聞き、丁寧に説明することの重要性を改めて認識できた事案として印象に残っています。



就職活動中の皆さんへ

国税専門官の仕事には高い専門性が求められ、また業務内容は多岐に渡ります。しかし、安心してください！各業務における研修も充実しており、国際税務を学ぶ国際科研修をはじめとしてキャリアアップを目的とした研修もたくさんあります。是非チャレンジしてください。

